



しらすぎ

求めて学ぶ 考えて行う 自ら鍛える

目黒区立第八中学校
学校だより NO. 9
(通巻218号)
令和2年(2020)
9月16日(水)

『道徳授業地区公開講座』

校長 飯野 博史

9月も中旬となり、ようやく秋の気配を感じるようになりました。勉強の秋、スポーツの秋、新型コロナウイルス感染防止に努めながら教育活動を充実させていきます。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

本日、前期期末考査が終了しました。得点も大事ですが、返却された答案の見直しをしっかりとするように指導していきます。ご家庭でも次の学習につなげていけるよう、ご指導よろしくお願いいたします。

9月5日(土)道徳授業地区公開講座を開催しました。本来であれば、保護者・地域の方に道徳の授業を見ていただくところですが、感染防止の観点から今年度に限っては公開はせずに実施しました。概略をお伝えします。

今年度の道徳授業地区公開講座の授業テーマを「命を守る」としました。新型コロナウイルス感染が広がる中、「命や人と人とのつながりの大切さを考えてほしい」という願いからテーマを設定しました。各学年の授業のねらいは以下のとおりです。

■E組 命の尊さ～命のやりとり～

教員のロールプレイや映像を見ながら、様々な生命体が支え合っていることや今の暮らしが成り立っていることに気付き、全ての命に対して尊重する気持ちを育てる。自他の命を大切にすることが人権を守り、尊重する態度につながることを意識させる。

■第1学年 教材「いのちって何だろう」教科書56ページ

「いのちって何だろう」という作者の問いについて考え、「いのち」とは何か、その尊さを守るためにどのように考え、行動していくかについて理解を深め、かけがえのない「いのち」を大切にしようとする心情を育てる。

■第2学年 教材「六千人の命のピザ」教科書94ページ

国や民族の違いを超え、同じ人間として困っている人を助けようとした杉原千畝の生き方から、命の尊さについて考えを深める。また、世界の中の日本人としての自覚をもち、国際的な視野に立ち、世界の平和と人類の幸福のために貢献しようとする態度を育てる。

■第3学年 教材「花火と灯ろう流し」教科書54ページ

「受け継がれる命」のように、先人から受け継がれ守られてきた郷土や自国の文化や伝統を尊重する気持ちをもつことで、日本人であることを誇りに思う心を育てる。また、コロナ禍で様々な伝統行事が自粛される中、伝統行事の意義について考えを深める。

授業後の講演会講師は駒澤大学総合教育研究部講師 鴨井雅芳先生にお願いしました。授業の講評をいただいた後、「これからの道徳の授業」という演題でお話をいただきました。

鴨井先生からいただいた授業後の主な感想は以下のとおりです。

- ・学校全体がとても落ち着いていた
- ・どの授業も生徒と先生との信頼関係ができていて感心した
- ・どの学級も安心して自分の意見が言える雰囲気できていた
- ・中心発問が明確で、それに対して生徒たちが真剣に考えている様子がうかがえた。

など、嬉しい感想をたくさんいただきました。

これからも道徳の授業を大切に、「心を育てる」教育に全校で取り組んでいきます。

◎前期終業式までの主な行事紹介

※ いずれも新型コロナウイルス感染防止策を講じた上で実施していきます。

・ 17日(木)生徒会役員選挙立会演説会、投票

投票により生徒会役員を選出します。立候補者は立会演説会を通して所信表明を行います。体育館に集まることができないので放送で行います。八中では毎年、目黒区選挙管理委員会の協力を得て、選挙で使う本物の記載台、投票箱などを使って投票します。選挙についての学習も深めます。

・ 24日(木)避難訓練

目黒区でも水害が予想されます。今回は各学級で映像を見ながら、大雨により河川が氾濫したときにどう避難するかを考えます。

・ 26日(土)～28日(月)修学旅行

運動会も区連体も中止となりました。せめて修学旅行だけでも実施してあげたい、という思いで企画しました。例年、2日目は奈良から京都まで班行動をしますが、今回は貸し切りバスで見学しながら京都へ向かいます。また3日目は新横浜駅で解散せずに貸し切りバスで学校まで帰ってきます。現地の様子をホームページにアップします。お楽しみに。

・ 10月1日(木)都民の日(区民の日)

授業時数確保のため通常の授業を行います。

・ 2日(金)セーフティ教室

NTTドコモから講師をお招きし、情報モラル、インターネットトラブルについて学びます。全校を2つに分け、体育館で2回講演会を行います。

・ 8日(木)身体計測・視力検査

4月に予定していた身体計測、視力検査を行います。体育着で登校してください。

・ 9日(金)前期終業式

放送による終業式を予定しています。通知表をお渡しします。評価・評定も気になる場所ですが、担任からの所見をこれからの生活、学習に役立ててください。

・ 新体力テスト DE 運動会

10月から保健体育の授業で体力テストを行います。10月は東京都体力向上月間として位置づけられ、目黒区でも「めぐろここカラダシート」を活用して、体力向上とともに適切な生活習慣を身に付けることとしています。

体力テストを実施し、記録を集計、種目別に各学年の優秀生徒を表彰します。さらに、各学級毎に記録を集計し、優秀クラスを表彰する予定です。体力テストを使った「分散運動会」として試行します。

◎止めよう差別の感染 広めよう感謝の言葉

八中では、夏休み前の道徳の授業で、新型コロナウイルスによる偏見や差別について学びました。考えたことを、主に医療に従事されている方へのメッセージという形でまとめました。紹介します。

- ・精神的に体力的にきついと思いますが、お体に気をつけてこれからも頑張ってもらいたいと思います。ニュースなどでよく医療関係者に向けて心ない言葉を言う人がいます。こうした偏見や差別は決して許されることではありません。このような偏見や差別が起こらない世の中になってほしいと思います。感染のリスクが高く、不安やストレスなどもあると思いますが、これからも多くの命を救ってください。
- ・いつもお仕事お疲れ様です。また、私たちの生活を支えてくださり、本当にありがとうございます。支えてくださっている人たちにも大切な家族がいて、本当なら今すぐにでも会って抱きしめたいはずなのに、私たちを守るため、休みなく働いてくれること、家族に感染させてしまうかもという不安を抱えていること、理解しています。だから私もこのような最前線で戦ってくださる人たちをきちんと支えてあげられるように自覚と責任をもって行動していきます。